

様式第4号(第4条関係) 既存不適格調書

(A4判)

既存不適格調書							
建築年月日		年		月		日	
基準時年月日		年		月		日	
1 建築主の住所及び氏名							
2 敷地の所在及び地番							
		(A) 基準時の 数値	(B) 申請時ま での増減	(C) 申請時に よる増減	(D) (B)+(C)	(E) (A) + (B) + (C)	(F) (E)/(A)
3 敷地面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
4 建築面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
5 延べ面積		m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
6 適合 しない 第48 条不 適格 建築 物	ア 建築 基準 法 第48 条不 適格 建築 物	ア 作業場	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		イ 非作業場	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		ウ 合計	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
		エ 不適格原動 機の出 力	kw	kw	kw	kw	Kw
		オ 不適格機 械の台 数	台	台	台	台	台
		カ 不適格容 器の容 量	l	l	l	l	l
	イ 危険物の貯蔵 又は処理の用途 に供する建築物	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	ウ その他の用途 に供する建築物 (用途:)	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	(1)						
	(2)						
	(3)						
	(4)						
(5)							
(6)							
7 工種の種類		増築、改築、大規模の修繕、大規模の模様替、用途変更					
8 申請に係る部分の用途							
9 その他参考事項							

(注) 1 6(1)から(6)までの項に不適格建築物に係る適合しない条項を記載し、(A)欄から(F)欄までに該当する数値を記載してください。

2 (B)欄及び(C)欄に減少部分又は除却部分がある場合は、その数値を朱書きしてください。

3 建築基準法第34条第2項の不適格建築物にあつては建築物の高さ、同法第61条又は同法第62条第1項の不適格建築物にあつては建築物の外壁及び軒裏の構造を、それぞれ9の項に記載してください。